

感染予防策を徹底しましょう！

新型コロナウイルスに備えて

国内で感染が拡大する新型コロナウイルス。市内でも同ウイルスの感染者が確認されました。

市は、2月24日に大垣市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、国や県などの関係機関と連携しながら、正確な情報提供により、感染拡大防止に努めています。

今回は同ウイルスの感染拡大を予防するため、正しい知識と対応方法をお知らせします。市民の皆さん一人ひとりが感染予防を心がけてください。

詳しくは、大垣市保健センター（☎75-2322）へ。

感染したときの症状は？

新型コロナウイルスに感染すると、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさを訴える人が多いようです。高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患など）を有する人は、重症化するリスクが高いと考えられています。



どうやって感染するの？

現時点では、^{ひまつ}飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

飛沫感染：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

【感染を注意すべき場面】 屋内などで、お互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき

接触感染：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物に触れると感染者のウイルスが付きます。未感染者がその部分に接触するとウイルスが手に付



着し、感染者に直接接触しなくても感染します。

【感染場所の例】 電車やバスのつり革、ドアノブ、エスカレーターの手すり、スイッチなど

感染拡大を防ぐためには？

感染の拡大を最小限に抑えるため、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に、不特定多数の人が集まることを避けてください。

日常生活で気を付けることは？

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとることも重要です。

咳などの症状がある人は、咳エチケットを心がけましょう。発熱などの風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休み、毎日、体温を測定して記録してください。



正しい手の洗い方

- 1

流水でよくぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります
- 2

手の甲をのばすようにこすります
- 3

指先・爪の間に念入りにこすります
- 4

指の間を洗います
- 5

親指と手のひらをねじり洗います
- 6

手首も忘れずに洗います

石けんで洗い終えたら十分に水で流し、清潔なタオルで拭き取って乾かします。

咳エチケット

くしゃみや咳がでるときは、次のような咳エチケットに心がけましょう。

- マスクがない時

ティッシュやハンカチで口・鼻を覆う
- とっさの時

袖で口・鼻を覆う
- マスクを着用する時

マスクを着用する（口・鼻を覆う）

医療機関を受診するときの注意点

複数の医療機関を受診せず、帰国者・接触者相談センターなどから紹介された医療機関を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

新型コロナウイルスの感染が疑われる人

相談窓口	帰国者・接触者相談センター（岐阜県西濃保健所内）
対象 ※いずれかの症状に該当する人	①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上（高齢者や妊婦、基礎疾患がある人などは2日程度）続いている ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
受付時間	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時
電話	73-1111 内線273

新型コロナウイルス感染症に関する一般相談

相談窓口	岐阜県健康福祉部保健医療課	厚生労働省
受付時間	3月中は午前9時～午後9時（土・日・祝日も実施）	午前9時～午後9時（土・日・祝日も実施）
電話	058-272-8860	0120-565-653

体調などについての電話健康相談

相談窓口	大垣市電話健康相談センター（社会福祉課内）
受付時間	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時
電話	47-7810

新型コロナウイルスに関する相談窓口